

びかいのトラ

新しい議会の構成が
決まりました



就任のごあいさつ

議長 富永 訓正
とみなが のりまさ

令和7年5月16日に開催された臨時会において、第三十五代羽村市議会議長に就任いたしました。

羽村市は、財政健全化、インフラ等の整備と維持保全、公共施設マネジメントを始め、医療・介護・福祉、子育て、教育などの施策について転換期を迎えており、より適切な市政運営が求められています。

このような状況の中、市議会としての使命と責務を果たすため、公正・公平・中立な立場で、議会制民主主義の本旨に則り、職責の遂行に努め、市民の皆様へ信頼され、負託にお応えできる市議会としていく決意です。皆様のご理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

No.151

令和7年(2025年)
8月1日発行
(通巻260号)

- 新たな議会構成
- 審議した主な議案
市長提出議案
- 議案の議決結果

P 2
P 4
P 6

- 市政について問う
《一般質問》
- 政務活動報告
- 議会活動報告

P 8
P16
P17

新

しい議会の構成が決まりました

5月16日・20日に第3回羽村市議会臨時会を開催し、新しい議会の構成が決定しました。
議長及び副議長を選挙により選出し、各常任委員会と議会運営委員会の委員、2つの特別委員会の委員を選任するとともに、委員長及び副委員長を互選し、議員選出の監査委員の選任に同意しました。



監査委員
門間 淑子



副議長
鈴木 拓也



議長
富永 訓正

常任委員会

総務委員会

所管事項 企画部、総務部、市民部（国民健康保険、国民健康保険税の徴収、後期高齢者医療及び国民年金に関する事項を除く）、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長

石居 尚郎

副委員長

櫻沢 裕人

委員

鈴木 拓也

富松 崇

菅 勇真

金子 ひとみ



環境まちづくり委員会

所管事項 産業環境部、まちづくり部、上下水道部及び農業委員会の所管に関する事項

委員長

山崎 陽一

副委員長

池澤 敦

委員

濱中 俊男

馳平 耕三

中嶋 勝

秋山 義徳



文教厚生委員会

所管事項 市民部（国民健康保険、国民健康保険税の徴収、後期高齢者医療及び国民年金に関する事項に限る）、福祉健康部、子ども家庭部及び教育委員会の所管に関する事項

委員長

浜中 順

副委員長

野崎 和也

委員

門間 淑子

富永 訓正

高田 和登

林田 敦子



議会運営委員会

委員長 中嶋 勝
副委員長 野崎 和也
委員 門間 淑子
石居 尚郎 馳平 耕三
山崎 陽一 浜中 順
秋山 義徳 池澤 敦

広報委員会

委員長 鈴木 拓也
副委員長 山崎 陽一
委員 中嶋 勝
富松 崇 秋山 義徳
菅 勇真 金子 ひとみ
櫻沢 裕人 林田 敦子

特別委員会

多摩都市モノレール建設促進 及び公共交通対策特別委員会

委員長 菅 勇真
副委員長 林田 敦子
委員 濱中 俊男
石居 尚郎 鈴木 拓也
中嶋 勝 富松 崇
池澤 敦 櫻沢 裕人

一部事務組合・広域連合議会

■瑞穂斎場組合議会議員

浜中 順
高田 和登

■西多摩衛生組合議会議員

濱中 俊男
秋山 義徳
菅 勇真

■青梅、羽村地区工業用水道企業 団議会議員

石居 尚郎
馳平 耕三
山崎 陽一

■羽村・瑞穂地区学校給食組合議 会議員

金子 ひとみ
池澤 敦
櫻沢 裕人

■東京たま広域資源循環組合 議会議員

鈴木 拓也

■福生病院企業団議会議員

中嶋 勝

富松 崇

野崎 和也

■東京都市町村議会議員公務 災害補償等組合議会議員

富永 訓正

■東京都後期高齢者医療広域 連合議会議員

中嶋 勝

協議会等

■三多摩上下水及び道路建設 促進協議会委員

(理事) 富永 訓正

■第1委員会(上水道)濱中 俊男

■第2委員会(下水道)金子ひとみ

■第3委員会(道 路)林田 敦子

■三鷹・立川間立体化複々線 促進協議会委員

富永 訓正

山崎 陽一

■全国市議会議長会基地協議会 委員

富永 訓正

■多摩地域都市モノレール等 建設促進協議会委員

富永 訓正

菅 勇真

■東京都三多摩地区消防運営 協議会委員

富永 訓正

■西多摩地域広域行政圏協議会 審議会委員

富永 訓正

鈴木 拓也

石居 尚郎

■一般社団法人大多摩観光連盟 参与

富永 訓正

市の付属機関

■羽村市都市計画審議会委員

山崎 陽一 富松 崇

浜中 順 秋山 義徳

林田 敦子

■羽村市土地開発公社評議員

濱中 俊男 馳平 耕三
鈴木 拓也 金子 ひとみ
池澤 敦 櫻沢 裕人

■羽村市土地開発公社監事

門間 淑子

議案審議

■第3回臨時会（5月）に市長から提出された議案は、補正予算案1件、専決処分の報告3件、その他の議案2件、あわせて6件を可決・承認・同意しました。

委員会提出議案は、条例改正案1件を可決しました。

■第2回定例会（6月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案5件、補正予算案4件、その他の議案2件、あわせて11件を可決しました。

審査した陳情1件は不採択となりました。

主な議案の概要は次のとおりです。

市長提出議案

■水道基本料金等無償化に要する経費等を計上

令和7年度羽村市一般会計
補正予算(第3号)

【主な内容】 歳入歳出それぞれ1億4975万7000円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ263億5438万8000円とするものです。

●歳入

●都支出金 水道料金に係る基本料金無償臨時特別交付金

●繰入金 財政調整基金繰入金

●市債 中央館屋上防水改修事業債

●歳出

●総務費

熱中症予防対策のため、25mm以下の水道メーター使用者を対象に、夏場4か月間の水道基本料金等を無償化するための経費

雨漏りが発生した中央館の工事・修繕のための経費

●教育費

天井材の破片が落下した事象を受け、スポーツセンター第2

ホールの天井劣化調査を行うための経費

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 中央館（地域集会施設）の屋上防水改修工事のスケジュールは。

A 議決後に入札し、工事を行う。工事期間は約2か月と想定している。

Q スポーツセンター第2ホールの工事の調査は、いつ行うのか。

A 7月中に調査に入る予定。分析等に時間を要するため、調査期間を約2か月見込んでいる。

Q 水道料金無償化の対象となる世帯の比率は。

A 99%である。

Q 水道料金無償化の間は請求がないのか。

A 無償化の対象は、基本料金と1か月5mまでの従量料金である。6mを超える水量に係る従量料金と、下水道使用料の請求は行う。



羽村の水道のイメージキャラクター「タンくん」

■市内社会教育施設の休館日に
月曜祝日の翌平日を追加

羽村市弓道場条例等の一部を
改正する条例

【主な内容】 運営経費の抑制等を
図ることを目的に、月曜祝日開館
の翌平日を振替休館日とするため、
条例の一部を改正するものです。

●改正する条例

羽村市弓道場条例、羽村市体育館
管理運営条例、羽村市生涯学習セ
ンターゆとりぎ管理運営条例、羽
村市図書館管理運営条例

【施行日】 令和8年4月1日

【議決結果】 原案可決

— 質疑 —

Q 改正理由に運営経費の抑制が
あるが、効果額は。

A 規則改正を行う郷土博物館を
含め、令和8年度では約189万
円と想定している。

Q 施設の利用者に対し、どう説
明し、理解を得るのか。

A 利用者に対しては、個別に説
明していく。また、ポスターや市

公式サイト等を通じ、周知を図っ
ていく。

■医療費助成に係る所得制限撤
廃に伴い条例を改正

羽村市高校生等の医療費の
助成に関する条例の一部を
改正する条例

【主な内容】 東京都の高校生等医
療費助成事業実施要綱の一部が改
正され、所得制限が撤廃されるこ
とに伴い、東京都要綱に基づき市
で実施している当該事業の所得制
限を撤廃するため、条例の一部を
改正するものです。

【施行日】 公布の日および令和7

年10月1日

【議決結果】 原案可決

— 質疑 —

Q 新たに助成対象となる人数は。

A 385人である。

Q 改正による影響額は。

A 年間で971万9846円で
ある。令和7年度は4か月分が対
象となり、324万1000円。

■学習活動充実のため、市内公
立学校の端末を購入

羽村市立小中学校における
「学習用端末」の買入れについて

【主な内容】 GIGAスクール構
想第2期の実現に向け、現在使用
している端末が耐用年数を迎え、
入替えを行う必要があるため、議
会の議決に付すべき契約及び財産
の取得又は処分に関する条例に基
づき、買入れするものです。

買入れの目的

羽村市立小中学校児童・生徒の学
習活動の充実を図るため

【数量】 児童・生徒用 合計424

2台

【買入れ金額】 2億5510万11

54円

【契約の相手方】 富士電機ITソリ

ューション株式会社

【契約の方法】 随意契約

【契約の期間】 契約確定日の翌日か

ら令和7年12月26日まで

【議決結果】 原案可決

— 質疑 —

Q 東京都GIGAスクール推進

協議会の共同調達による随意契約
だが、共同調達する自治体数は。

A 13自治体である。

Q 端末活用に伴う教員の授業準
備に対する負担への考えは。

A 各学校にICT支援員を配置
している。

Q 買入れ価格と数量を単純に計
算すると、1台当たり約6万円に
なる。明細は。

A 本体及びタッチペンやカバー、
フィルム、ソフト、学校に設置す
る充電器等である。

Q 入替え前の端末との大きさ等
の違いは。

A 重量、サイズ共に入替え前の
ものと同規模である。



現在使用している学習用端末

■小林副市長の再任に同意

副市長の選任について

【主な内容】 副市長の任期満了に伴い、小林宏子氏を選任したいので、議会の同意を求めるものです。

【任期】 令和7年8月1日から令和11年7月31日まで

【議決結果】 原案同意

質疑

Q 市長は副市長の役割をどのように捉え、選任しているのか。

A 副市長は、市長を補佐し、市長の命を受け、政策企画を司るという重要な役割を担っている。この4年間、市長として約束した、財政の健全化等の行政運営に対する考えを、小林副市長は理解し、最大限努力してくれた。引き続き、副市長の職を担っていただきたいと考えている。

※内容は要約しています。詳細はインターネット録画中継（6月16日・27日分）をご覧ください。

議 案 の 議 決 結 果

■各会派の賛否

議案／

○…賛成

×…反対

陳情／

○…採択

×…不採択

凡
例

■会 派 名

新…新政会 公…公明党 令…令和かがやき 共…日本共産党 ネ…市民ネットワーク
都…羽村市議会都民ファーストの会 世…世論 つ…つながる力 双…双葉会
※会派の人数には議長を含みます。

第3回臨時会(5月)の議決結果

■全会一致となった市長提出議案

件名・概要	議決結果
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例・令和7年3月31日専決〕 →地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する必要が生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。	原案承認
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市都市計画税条例の一部を改正する条例・令和7年3月31日専決〕 →地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する必要が生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。	
専決処分の承認を求めることについて〔羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例・令和7年3月31日専決〕 →地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、条例の一部を改正する必要が生じ、専決処分したため、議会の承認を求める。	
令和7年度羽村市一般会計補正予算（第1号） →歳入歳出それぞれ1億4,744万8千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ261億7,644万8千円とする。	原案可決
損害賠償額の決定について →令和7年1月23日、火災により災害活動に従事していた羽村市消防団員が、火災現場にホースカーを移動させる際、道路上に停車していた東京消防庁福生消防署の消防車両に接触し破損させた事故に対する損害賠償額を決定する。	
監査委員の選任について →監査委員の辞職に伴い、門間淑子氏を委員に選任したいので、議会の同意を求める。 【任期】令和7年5月16日～令和9年4月30日	原案同意

■委員会提出議案

件名	提出した委員会	議決結果
羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例 →議会運営委員会の委員の定数等を変更するため、条例の一部を改正する。	議会運営委員会	原案可決

第2回定例会(6月)の議決結果

■全会一致となった市長提出議案

件名・概要	議決結果
羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例 →地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する。	原案可決
羽村市弓道場条例等の一部を改正する条例→P5	
羽村市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 →東京都の乳幼児医療費助成事業実施要綱の一部が改正され、所得制限が撤廃されることに伴い、所得要件に係る規定を削除するため、条例の一部を改正する。	
羽村市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 →東京都の義務教育就学児医療費助成事業実施要綱の一部が改正され、所得制限が撤廃されることに伴い、所得要件に係る規定を削除するため、条例の一部を改正する。	
羽村市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例→P5	
令和7年度羽村市一般会計補正予算(第2号) →歳入歳出それぞれ2,818万3千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ262億463万1千円とする。	
令和7年度羽村市一般会計補正予算(第3号)→P4	
令和7年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第1号) →歳入歳出それぞれ208万8千円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ16億5,218万8千円とする。	
令和7年度羽村市水道事業会計補正予算(第1号) →収益的収入及び支出をそれぞれ880万円増額し、補正後の収益的収入を11億5,971万7千円、支出を9億3,436万1千円とする。	
羽村市立小中学校における「学習用端末」の買入れについて→P5	原案同意
副市長の選任について→P6	

■陳情

件名	審査した 委員会	会派名（数字は人数）									本会議での 議決結果
		新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
		(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
基本が無い職員の議会答弁に訂正を求めるのが常道	環境 まちづくり 委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

会 派 名 簿

新 政 会

さくらざわ 桜沢 裕人 いけざわ 池澤 敦
のざき 野崎 和也 あきやま よしのり 義徳
とみまつ 富松 たかし 崇

公 明 党

かねこ 金子ひとみ
なかじま まさる 中嶋 勝
とみなが のりまさ 富永 訓正
いし いし ひさお 石居 尚郎

令和かがやき

はやしだ あつこ 林田 敦子
はせひら こうぞう 馳平 耕三

日本共産党

はまなか じゅん 浜中 順
すずき たくや 鈴木 拓也

市民ネットワーク

もんま ひでこ 門間 淑子

羽村市議会都民ファーストの会

はまなか としお 濱中 俊男

世 論

やまざき よういち 山崎 陽一

つながる力

たかだ かずと 高田 和登

双 葉 会

かん ゆうしん 菅 勇真

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

一般質問

一般質問とは、議員が市の施策の全般について質問することです。

第2回定例会では、

6月11日、12日、13日の3日間にわたり

16人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁内容は、6月時点のものです。



消防団ポンプ操法審査会(6月1日)

《Q》読書が苦手な子や障がい児も本を楽しめる支援は 《A》誰もが本を楽しめるイベントを開催している

金子 ひとみ 議員（公明党）



豊かな心を育む

読書環境について

質問 新聞に親しむ活動である※NIEの取組は。

教育長 現在、各小・中学校で複数の新聞を購読している。今年度から、栄小学校在が東京都のNIE推進協議会より実践指定校として指定を受けている。新聞を活用した学習活動がより一層充実するよう、支援していく。

質問 障がいのある子供や読書が苦手な子供、日本語に不慣れな子供等が、読書を楽しめる支援や工夫は。

教育長 プリモライブラリーはむらには、絵や写真を付け、難しい言葉や漢字を



NIEに関するリーフレット
（日本新聞協会のリーフレットより）

使わない「しるブック」等を用意している。また、13か国語の絵本の配架や、障がいのある無国籍等に関わらず、誰もが本を楽しめるイベントとして「おはなし会」を開催している。

学童クラブへの通所時の安全と過ごし方について

質問 児童の登所や降所における安全を守る体制は。

市長 学童クラブと小学校が連携した対応を行い、また、学童クラブと保護者との間で児童に関する情報を共有している。

質問 学校から学童クラブへの移動経路の、安全点検や危険箇所の把握は。

教育長 各小学校では、様々な危険を想定し、教職員が点検を行っている。また、地域学校協働本部と連携した取組、保護者への聞き取りなども行われている。

※NIE: Newspaper in Educationの略。「教育に新聞を」を合言葉に豊かな学びを実現しようとする取組。

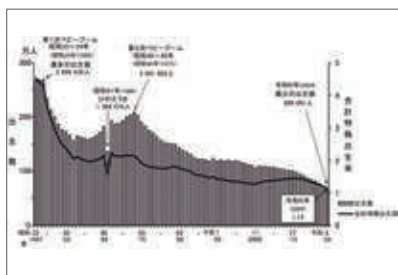


《Q》子育て世帯の空き家取得に対する市の見解は

《A》今後、移住促進の観点から支援制度を検討



櫻沢 裕人 議員（新政会）



出生数・合計特殊出生率の推移
(厚生労働省「令和6年人口動態統計」)

市の少子化と理想の家族形成について

質問 年少人口の減少による持続可能なまちづくりへの影響を、どのように捉えているか。

市長 将来的に生産年齢人口の減少につながり、地域経済の縮小等、市民生活の様々な分野に影響を与えることが懸念される。更に、高齢化率の上昇が加速し、社会保障費の増大や医療・介護需要の増加により、公共サービスの維持にも課題が生じることが想定される。

質問 家庭における理想とする子供の数と、実際に持つ子供の数の間には、ギャップが存在する。理想の数

の子供を持てる家庭の増加は、市民福祉の向上や持続可能なまちづくりの実現に直結すると考えるが、市の見解と今後の方針は。

市長 引き続き国や東京都の補助金等の活用や、組織横断的な支援の展開により、子供・子育て家庭に対する包括的な支援に取り組む。

質問 空き家を取得した子育て世帯に対して、取得費・改修費の補助を実施している自治体もある。空き家対策と移住・定住促進が期待できる取組だが、市の見解と方針は。

市長 今後、「空き家等対策計画」の策定に向けた取組を進めていく中で、子育て世帯の移住促進の観点から空き家取得にかかる支援制度も検討する。

■その他の質問
児童・生徒の情報活用能力の育成とA-1の活用について



《Q》市内に財源確保に全力で当たる組織の創設を

《A》プロジェクトチームの創設等、体制整備を進める



石居 尚郎 議員（公明党）

「総がかり」で羽村を元気に財源確保に全力を

質問 市内に財源確保に全力で当たる組織の創設を提案する。

市長 今後、市内にプロジェクトチームを組織するなど、体制整備を進め、組織の総力を挙げて取り組む。

質問 資金調達の専門職を確保し、民間と連携してふるさと納税に力点を置いては。

市長 事業者との連携を強化する中で、更に返礼品の充実を図るなど、官民連携による取組も着実に進める。

部活動の地域展開と音楽のあるまちづくりの継承

質問 進行中の部活動の地域展開における課題と今後

《Q》「羽村市こども計画」はどのように運用するのか

《A》5つの基本目標に沿い、施策を推進していく



秋山 義徳 議員（新政会）

こどもまんなか社会実現に向けた取組について

質問 「羽村市こども計画」はどのように運用するのか。

市長 こども基本法及び子ども・子育て支援法に基づき、各自自治体には、子育て施策を一体的に推進することが求められている。このため、市は「第2期子ども・子育て支援事業計画」の計画期間の満了に合わせ、令和7年度から令和11年度までの5年間の計画期間とする「羽村市こども計画」を策定した。今後は、本計画により、市の子供・子育て支援策を一体的・継続的に推進していく。

本計画では、「ともに



こどもまんなか社会実現に向けた「羽村市こども計画」

ぐくみとともにぞだつこどもまんなかはむら」を目指すべき社会として掲げ、その実現に向け、5つの基本目標に沿って、施策を推進していく。

各施策に位置付けた主な取組は毎年度点検評価を実施し、主要な事業は「第六次長期総合計画」の実施計画に位置付け、行政評価を実施し、事業の進行管理を行っていく。

計画期間の4年目には、改めて就学前児童及び就学児童の保護者にニーズ調査小・中学生にアンケート等を実施し、各指標に対する各種取組の進捗状況を確認する。その結果は、知識経験者や児童福祉関係者、教育関係者等で構成する「子ども・子育て会議」において共有し、次期計画策定に活用していく。



《Q》学校施設の維持・運営にかかる1校当たりの費用は

《A》令和5年度の決算額で約4900万円である



富松 崇 議員（新政会）

公共施設について

質問 公共建築物の修繕について中央館の天井が崩れている状況だと聞いている。今後の修繕の予定を伺う。

市長 数年前に2階集会室の天井部分に2か所の雨漏りを発見し、応急的な修繕を実施した。近時において雨漏りの状況が急激に悪化したことから、早急な対応が必要な状況となっている。現在、専門事業者と工法や施工期間など、対応方法等について検討を進めているところであり、決定次第、速やかに対策を講じる。

質問 4か所の学童クラブは民有地を有償で借り上げ

施設名称	建築年数	建築年度	所在地
中央館	56年	昭和34年	市有地
羽村東小学校	60年	昭和35年	市有地
羽村西小学校	57年	昭和33年	市有地
富士見小学校	50年	昭和25年	市有地
栄小学校	54年	昭和29年	市有地
松林小学校	51年	昭和26年	市有地
小森小学校	49年	昭和24年	市有地
羽村第一中学校	61年	昭和36年	市有地
羽村第二中学校	54年	昭和29年	市有地
羽村第三中学校	44年	昭和19年	市有地
スポーツセンター	45年	昭和20年	市有地
コミュニティセンター	41年	昭和16年	市有地

市内公共施設の建築年数と建築年度
(公共施設等総合管理計画を参考に作成)

ている。市有地である学校施設内での運営に切り替える考えについて伺う。

市長 学校施設内等への設置については、小学校や他の公共施設との調整を図り、「公共施設再配置構想」を策定する中で検討を進めていく。

質問 学校施設の維持・運営にかかる費用は1校当たり、年間どのくらいか。また、学校の適正配置を行い、学校数が減った場合の影響額はどのくらいか。

教育長 令和5年度の市内小・中学校の決算額は、1校当たり平均で年間約4900万円である。学校の適正配置を行った場合の影響額については、現時点では具体的な配置が決まっていないので、算出は困難である。



《Q》都補助で校内別室指導が行えなかった5校の対応は

《A》丁寧に対応する態勢を整えるよう支援していく



浜中 順 議員（日本共産党）



市内の学校

**市内全校で
不登校の子供たちのための
校内別室指導の充実を**

市内の不登校の児童・生徒の人数は極めて多く、教育委員会は「大きな問題と認識している」と答弁した。

校内別室指導支援員配置事業の東京都の補助は2年間の限定措置で、令和7年度をもって補助が終了する。都に補助の継続を働きかけると同時に、市の予算で継続すべきである。

質問 都の補助で校内別室指導が行えなかった5校への対応は。

教育長 丁寧に対応する態勢を整えるよう支援していく。

質問 青梅市では、今年度から都の補助対象でなくなった9校は市の予算で継続している。青梅市と同様に行うべきでは。

教育長 他の自治体の取組も参考にしながら、都に予算要望をしていく。

**市営住宅の居住性の改善と
利用者の負担軽減を**

換気扇や給湯器など入居時の基本的な設備の設置、退去時の費用を抑えるなど、入居者負担を軽減すべき。

質問 「短期間の入居でも、原状回復のため退去時に畳・ふすまを張り替えるのは厳しい」との声がある。退去者負担を少なくできないか。

市長 修繕費用の概ね8割を市が負担しており、これ以上市が負担することは、受益者負担の観点から難しい。

質問 市営住宅の使用率は何%か。その理由は。

市長 82・4%。要因は施設全体の老朽化や使用者の求める立地条件などに合わないため。



《Q》交通系シェアリングサービス導入の可能性は

《A》事業者の動向や周辺自治体の事例などを注視



野崎 和也 議員（新国会）



市内にある民間のシェアサイクル

**※シェアリングエコノミー
の活用について**

質問 市の交通課題の現状を踏まえ、交通系シェアリングサービス導入の可能性は。

市長 民間事業者が運営主体となり多摩地域においても導入が進んでいる。引き続き、事業者の動向や周辺自治体の先進事例などの情報収集に取り組む。

質問 他自治体のシェアサイクル導入事例をどのように評価し、導入の可能性を検討しているか。

市長 導入の効果については、二酸化炭素排出量の削減による環境負荷の軽減等、持続可能なまちづくりに寄与するものと認識。引き続き

き、周辺自治体や事業者へのヒアリングを実施する。

質問 電動キックボードシェアリングサービスの導入事例をどのように評価し、導入の可能性を検討しているか。

市長 「はむら花と水のまつり実行委員会」が、実行委員を対象に「電動キックボードモニター体験会」を開催している。安全性の確保や交通ルールの周知徹底、保険制度の整備などの課題があり、市が主体となって導入することは難しい。

質問 公共施設のクーリングシェアの場を増やすことができないか。

市長 常時開放すること、管理人員の確保などの課題があり、現時点では、クーリングシェアや一時的な休憩場所の拡充は難しい。

※シェアリングエコノミー…インターネットを介し、個人と個人・企業等の間で使っていない乗り物などのモノや場所、スキルなどを、提供・共有することで生まれる経済の形。



《Q》小学校を2校にする方針は極端すぎるのでは？

《A》あくまでも教育的な観点から示したもの



鈴木 拓也 議員（日本共産党）



市内の小学校の1つ 武蔵野小学校

学校再編計画は、いよいよ見直しを決断する時では？

教育委員会が示した「これからの羽村市立学校の在り方について」では、現在小学校7校・中学校3校であるのを、10年後には、小学校3校・中学校2校に、30年後には更に小学校を2校にすべきと書いてある。

質問 3月に行った説明会では、どんな質問が出たか。

教育長 「学校再編の進め方」「学級規模」「通学距離」「地域コミュニティとの関係」などの質問があった。

質問 説明会の参加者に、計画は納得してもらえたのか。

教育長 基本的な考え方を説明し、ご意見をいただいた。

た。大変有意義であった。

質問 基地を除く面積が羽村市より狭く、子供の数も少ない福生市でも、将来的には小学校を4校とする方針を掲げている。小学校を2校にするという羽村市の方針は、極端すぎるのではないか。

教育長 「これからの羽村市立学校の在り方について」は、学校再編の計画ではなく、あくまでも教育的な観点から示したもの。学校再編は、市民の意見を聞きながら、丁寧に進めていく。

スポーツセンターの天井落下

コミュニティセンターのエアコン故障はなぜ？

質問 計画的な維持・補修はしていたのか。

市長 計画に基づき大規模改修工事を実施し、維持補修を行いながら、適切な管理に努めてきた。

■その他の質問
物価高の中、市民の暮らしを支えよう！



《Q》地域集会施設の利用者を増やす工夫を検討すべき

《A》運営の効率化や利便性向上の検討を進めていく



馳平 耕三 議員（令和かがやき）



五ノ神会館(市公式サイトより)

地域集会施設等の維持管理の在り方を総括し利用者を増やす工夫を

質問 地域集会施設等が市の直営となり利用率はどう変化したか。

市長 全会館の利用率の平均値は、平成30年度が13・4%、令和5年度が9・8%である。

質問 市直営のメリットは。

市長 町内会の負担軽減、サービスの質の向上につながったと認識している。

質問 利用率の高い施設では様々なトラブルが生じているが解決はごが行うのか。

市長 一義的には市が対応する。

質問 会館運営委員会への

委託料の推移は。

市長 平成19年度が714万1千円、令和6年度が525万9千円である。

質問 会館運営委員会からは、委託費の減少や会員の減少による多忙化など不満が多い。利用率の高い施設に配慮が必要ではないか。

市長 令和7年度は支払時期の改善に取り組んだ。今後は、会館運営委員会からのご意見を伺いながら改善に努めていく。

質問 近隣自治体では管理人の常備配置や指定管理者制度の導入などが進んでいる。利用者を増やす制度を検討すべきでは。

市長 運営の効率化や利便性向上の検討を進めていく。

■その他の質問
カスタマーハラスメント対策をどう強化し、また、教育現場ではどう対応するか



《Q》認知症の方が社会参加できるイベントの実施を

《A》市民・団体・事業者が実施する取組を支援する



林田 敦子 議員（令和かがやき）



市内で行われた認知症カフェ

認知症及び

介護保険事業について

認知症本人及び家族への支援について

質問 認知症カフェの進展は。

市長 自主グループによる認知症カフェが令和5年度に2回、6年度に2回開催され、現在も継続中である。

質問 認知症の方が社会参加できるイベントなどを市が行う考えは。

市長 認知症に関する講演会や映画上映会などを行っている。プリモホールゆとろぎの喫茶コーナーにおける認知症の方が店員を務めるイベントを紹介し、活動を側面から支援した。市民

や団体、事業者が実施する取組を支援することで、地域全体で地域包括ケアシステムを推進していく。若年性認知症について

質問 市では何人いるか。

市長 実数を正確に把握することはできない。

質問 外国人への対応について

市長 市や地域包括支援センターへの相談件数は、6年度までで、市にはなく、地域包括支援センターは11件である。

質問 ケアマネジャーについて

市長 居宅介護支援事業所では人手不足に悩んでいると聞くが、市の見解は。

市長 人員確保の要望を含む要望書を頂いている。人材確保の充実へ、東京都市長会を通じ東京都に要望している。国では次期介護保険制度の改正に向けた議論が開始しており、注視していく。

QRコード

《Q》ペットボトルの水平リサイクルは早期実施を

《A》令和8年度導入に向け、取り組んでいく



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）

地球温暖化防止に向け

脱炭素対策を進めよう

質問 ペットボトルの水平リサイクルの検討状況は。

市長 事業者との協議を、これまで3回行った。近隣自治体の実施状況調査や運搬体制の見直し、財政負担などの検討を行っている。

質問 水平リサイクルは早期に実施すべきでは。

市長 多岐に渡る調整事項があり丁寧に進める必要がある。令和8年度の導入に向け、計画的に取り組んでいく。

質問 食品ロス削減は誰もが実現可能な脱炭素行動であり、理解と実行を広げているか。また、毎年10月

を食品ロス削減月間として取り組んでどうか。

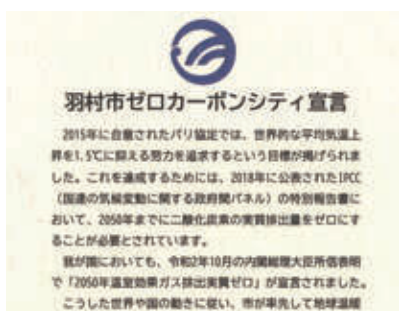
市長 食品ロスの削減の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、10月を普及啓発の重点期間として位置づけ、食品ロス削減への市民意識の醸成に積極的に取り組んでいく。

持続可能な羽村市に

なっているか

質問 人件費・建設資材が高騰し、各地で都市開発の白紙撤回、事業延伸が起きている。羽村駅西口土地区画整理事業への影響も避けられないのでは。

市長 人件費や資材等の高騰は、市の全ての事業に係わることである。土地区画整理事業は長期に渡ることから、その時々々の制約を受けるが、権利者の負担軽減と市の財政負担軽減を図りながら、効率的・効果的に実施していく。



羽村市ゼロカーボンシティ宣言では「2050年CO₂排出ゼロ」の実現を目指している



《Q》双葉町3丁目の交差点を歩車分離式信号機に

《A》警視庁福生警察署へ要望を行うこととしている



菅 勇真 議員（双葉会）



双葉町3丁目の交差点

市民の声について

質問 双葉町3丁目の交差点は、ここ数年事故が多発している。通学路でもあり、保護者も大変心配しており、歩車分離式信号機に変えられないか。

市長 交通規制に関する施設については、交通管理者である警視庁の管轄となる。歩車分離式信号機への変更は、児童・生徒を含め、歩行者の安全確保の観点から効果が期待できると考え、警視庁福生警察署へ要望を行うこととしている。

質問 羽村第三中学校のグラウンドは雨が降ると海のような状態になると聞け、その対策は。

教育長

小・中学校の校庭の水はけについて、平成28年から令和元年にかけて、各学校の校庭の状況を確認し、水はけの改善に有効とされる雨水浸透槽等の清掃を実施した。現在では、各小・中学校の校庭の水はけが十分でない場合には、砂を入れるなどの対応を行っている。

羽村市の教育について

質問 教育管理職は、3年で定期異動となるのか。

教育長 教育管理職の定期異動については、東京都教育委員会の「東京都公立学校教育管理職の異動方針」に、原則、現任校年数4年以上とされているが、本人の希望や教育委員会の管理職配置構想等により、4年未満で異動する場合もある。



《Q》瑞穂町のように飲食可能な居心地の良い図書館を

《A》図書館内の飲食は大規模改修時に検討する



高田 和登 議員（つながる力）



瑞穂町図書館の無料コーヒーサーバー(手前)

居心地の良い図書館について

質問 瑞穂町図書館では館内全域で飲食ができ、無料でコーヒーを飲むこともできる。実施しては。

教育長 館内の飲食については大規模改修時に検討できるよう、調査・研究をする。

質問 羽村市図書館は原則10時間開館だが、瑞穂町や青梅市と同様に9時間開館を望む市民の声があるがどうか。

教育長 他自治体の図書館の状況等を研究する。

質問 青梅市の図書館は指定管理者制度を実施している。検討しないのか。

教育長 他自治体の導入事例を研究する。

市が作成する資料などの保存管理について

質問 資料等の電子化は大いに推奨すべき施策だが、紙資料の保存も重要である。市が作成する資料は印刷して羽村市図書館に配架するルールを制定すべきでは。

市長 一定のルールを定めているが、他市の事例なども参考に検討する。

書店と図書館の官民連携について

質問 市内で新刊を扱う書店数は。

市長 1店舗と認識している。

質問 図書館でも地元書店から本を購入したらどうか。

教育長 書籍や雑誌の多くを市内に店舗を持つ書店から購入している。

質問 岐阜県可児市では民間企業と共同し、店舗内に市立図書館を設けた。この取組への考えは。

教育長 様々な官民連携の手法を検討し、今後の図書館運営等の参考にする。



《Q》*ポストプライシングの試行実施等の検討を

《A》財源確保の検討へ、組織の総力を挙げて取り組む



池澤 敦 議員（新政会）

公共サービスと

ポストプライシングについて

質問 先行自治体の行政・指定管理者・大学の三者連携を参考に、ポストプライシングの制度設計の検討を。

市長 研究機関等との連携は、他自治体の効果検証等の動向を注視しながら、調査・研究を進める。

質問 ポストプライシングの試行実施の検討を含む、任意の金額の後払いへの検討を。

市長 財源の確保は極めて重要な取組である。先進自治体の効果検証の情報を収集しつつ、更なる財源確保の方策の検討に向け、今後庁内にプロジェクトチームを組織するなど、体制整備を進め、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

中学校における「生きた法律に関する学び」について

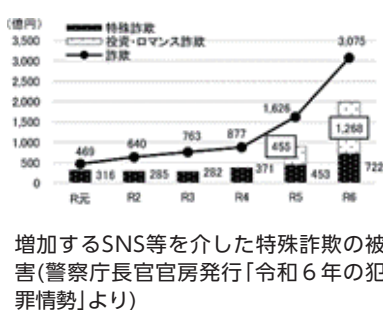
質問 SNS上のやり取り等から、法律的な問題へと発展する可能性もある。法律の専門家と連携した授業

や講座を実施した実績は。

教育長

市内の中学校で、法律の専門家を外部講師とした授業を実施したという報告は受けていない。なお、法務省による出前授業のプログラムや法に関する教材、東京都教育委員会の法に関する教育の実践事例等を各学校に周知し、活用を促している。各中学校の要望等に応じて、東京法務局などと連携し、法に関する教育の充実を図っている。

増加するSNS等を介した特殊詐欺の被害(警察庁長官官房発行「令和6年の犯罪情勢」より)



■その他の質問
市民参加型の通報システムの導入に向けた準備と展望について

※ポストプライシング：サービスを受けた後、自身の感じた価値に応じ、利用者が価格を決定する方式。



《Q》区画整理事業は、2036年度終了を確認する

《A》事業の終了は、令和18年度(2036年度)



山崎 陽一 議員（世論）

区画整理撤回要求第72弾

質問 「モノレールが来て人口7万になる」との30年前の羽村駅西口地区都市基盤整備に関する調査報告書に現状は矛盾していないか。

市長 報告書は事業計画作成時に参考としたもので現在と異なる。事業実施根拠は現行の事業計画である。

質問 広報はむらに「区画整理は換地先返還、都市計画道路3・4・12号線、駅前広場整備に特化。事業期間短縮、事業費削減につなげる」と掲載。2036年度事業終了を確認する。

市長 事業計画変更はせず、現時点で事業の終了は2036年度。

貴重な縄文遺跡を掘り起こす、区画整理工事



質問 仮換地先使用可能数と移転再築数は。

市長 2024年度末仮換地指定235画地に対し、153画地の使用収益を開始。再築数は95棟。

質問 家屋購入後も仮換地先使用まで家賃補償するか。また、市外等に家屋を購入し転出した世帯数は。

市長 購入後も仮換地先使用開始までは家賃補償を継続する。転出は8世帯。

質問 仮住まい後の再築時に建築費が増加した権利者にはどう補填するのか。

市長 損失補償額は移転補償金承諾又は契約締結時の価格で算定。以後の価格変動での追加払いはしない。

質問 「駅前周辺のまちづくり懇談会」の対象は6か年実施計画の範囲内か。家屋棟数と事業者数は。

市長 10月に懇談会を設置予定。対象範囲が確定した際に棟数の調査等を行う。



《Q》熱中症対策の充実等、指針を強化するべきでは 《A》対応計画を作成し、安全確保に取り組む



中嶋 勝 議員（公明党）

熱中症対策を万全に

国は、労働安全衛生法を改正し、罰則付きで熱中症対策の強化を義務化した。

質問 外仕事等、熱中症リスクの高い市職員への対策の充実や留意点など指針の強化を。

市長 熱中症による健康障害発生時等の報告先及び対応計画を作成した。機会を捉えて注意喚起を行い、職員の安全確保に取り組む。

質問 今夏の水道基本料金の無償化は、その分安心してエアコンを使用し、熱中症対策につなげることを目的としている。その意図を市民に周知するべきでは。
市長 この取組が熱中症対策の一環であることを十分

理解してもらえよう、しっかりと周知していく。

羽村市の将来のために 若者対策の充実を

持続可能な羽村市であり続けるため、多種多様な意見を聞き、市政にどう活かしていくのかが問われている。

質問 転出した若者に、アンケート等で意見収集をしてはどうか。

市長 参考になる一方、課題もある。必要性を十分検討した上で、実施する場合には適正かつ有効な方法について検討する。

■その他の質問
市民が環境配慮に取り組みやすいよう充実した支援を



職場での熱中症予防啓発リーフレット
(厚生労働省ウェブサイトより)



羽村市議会からのお知らせ

令和6年度 各会派政務活動費の収支報告

政務活動費とは、地方自治法並びに羽村市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員が調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費です。

令和6年度は、年額18万円(月額15,000円×12か月)に会派の所属議員数を乗じた金額が交付されました。なお、各会派は政務活動費の収支報告書を翌年度の4月30日までに作成し、残額がある場合は、市へ返還することとなっています。

会派別の収支報告書は市公式サイトに掲載しています。

会派	人数	交付額 (A)	対象経費 総額	うち政務活動費 充当額 (B)	残額 (返還額) (A-B)
新政会	6	1,080,000	787,720	787,393	292,607
公明党	4	720,000	744,819	720,000	0
日本共産党	2	360,000	72,812	72,812	287,188
市民ネットワーク	1	180,000	106,637	106,637	73,363
羽村市議会都民ファースト の会	1	180,000	38,700	38,700	141,300
令和かがやき	1	180,000	0	0	180,000
世論	1	180,000	186,202	180,000	0
双葉会	1	180,000	165,880	165,880	14,120
計	17	3,060,000	2,102,770	2,071,422	988,578

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和7年5月1日～令和7年7月31日の主な活動

5月

- 13日 ■ 第7回議会運営委員会
- 第8回議会運営委員会
- 羽村市官公署等連絡協議会
- 16日 ■ 第3回羽村市議会臨時会(初日)
- 20日 ■ 第2回総務委員会
- 第2回環境まちづくり委員会
- 第2回文教厚生委員会
- 第9回議会運営委員会
- 第1回多摩都市モノレール建設促進及び公共交通対策特別委員会
- 第2回基地対策特別委員会
- 第3回羽村市議会臨時会(最終日)
- 第19回議会改革推進委員会
- 23日 ■ 羽村・瑞穂地区学校給食組合臨時会
- 24日 ■ 羽村九町内会自治会生活環境保全協議会
- 26日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事会・総会
- 土地開発公社評議員会
- 監査委員協議会
- 27日 ■ 西多摩地区議長会西多摩地区地域医療検討部会
- 29日 ■ 東京都三多摩地区消防運営協会通常総会
- 東京都市議会議長会定例総会

6月

- 2日 ■ 第6回広報委員会
- 3日 ■ 第10回議会運営委員会
- 西多摩地区議長会定例会
- 10日 ■ 北方領土の返還を求める都民会議2025年度(令和7年度)通常総会
- 11日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(1日日)
- 12日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(2日日)

- 13日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(3日日)
- 16日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(4日日)
- 一般会計等予算審査特別委員会
- 17日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会
- 19日 ■ 第3回環境まちづくり委員会
- 第3回総務委員会
- 20日 ■ 第3回文教厚生委員会
- 23日 ■ 瑞穂斎場組合議会議員総会
- 24日 ■ 第11回議会運営委員会
- 第20回議会改革推進委員会
- 監査委員協議会
- 25日 ■ 第7回広報委員会
- 27日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(最終日)
- 第5回議員全員協議会

7月

- 3日 ■ 西多摩地区議長会西多摩地区地域医療検討部会
- 7日 ■ 全国市議会議長会基地協議会第112回理事会
- 8日 ■ 第8回広報委員会
- 10日 ■ 令和7年度姉妹都市事業連絡協議会総会
- 11日 ■ 第1回瑞穂斎場組合議会臨時会
- 行政視察受入れ(兵庫県伊丹市)
- 14日 ■ 第1回西多摩衛生組合臨時会
- 16日 ■ 第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会臨時会
- 23日 ■ 第1回福生病院企業団議会臨時会
- 24日 ■ 第21回議会改革推進委員会
- 28日 ■ 第57回三鷹・立川間立体化複々線促進協議会
- 第44回多摩地域都市モノレール等建設促進協議会
- 31日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会

しぎかいカレンダー

●第3回定例会(9月)の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				8/21 陳情メ	22	23
24	25 議運	26	27	28	29	30
31	9/1	2 本会議	3 本会議	4 本会議	5	6
7	8 予特 (補正)	9 本会議	10	11 常任委	12 常任委	13
14	15	16	17 決特	18 決特	19 決特	20
21	22 議運	23	24	25	26 本会議	

■陳情メ…請願・陳情の9月定例会審議予定分の締切
 ■議運…議会運営委員会
 ■常任委…常任委員会(総務、環境まちづくり、文教厚生)
 ■予特(補正)
 …一般会計等予算審査特別委員会(令和7年度補正予算)
 ■決特…令和6年度一般会計等決算審査特別委員会
 ※会議の予定は変更になる場合があります。
 詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は9月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
当日、市役所4階の議会事務局にお越しください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見るすることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

今号から新しい編集委員による「ぎかいのトビラ」を皆様にお届けしました。お読みくださり、ありがとうございます。

国会などと違い、市議会の内容は、マスコミで報道されることはまずありません。もめ事や、予算の否決などの異常事態が発生した場合に、ほとんど限られているように思います。

それは、市議会が大事では無いというのではなく、そこで扱い、語られているのは、行政の日々の小さな積み重ねについてであり、全く派手ではないからでしょう。しかし、その積み重ねの在り様が、振り返ってみれば、その市の様子を大きく変えてしまう力を持っていると思います。

本誌がそうした営みをきちんと皆様にお伝えできるよう、努力してまいります。(鈴木)

【広報委員会委員】

鈴木 拓也(委員長)
 山崎 陽一(副委員長)
 林田 敦子 櫻沢 裕人
 金子 ひとみ 菅 勇真
 秋山 義徳 富松 崇
 中嶋 勝

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
 Tel 042 (555) 1111 (内線412~414)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。